

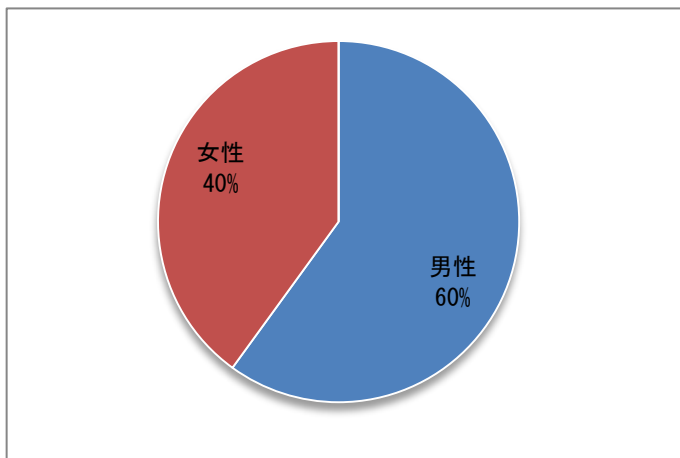
JAXA タウンミーティング in 山梨県立博物館 開催報告

平成 29 年 7 月 30 日、JAXA タウンミーティング in 山梨県立博物館 ～みんなで語ろう！人類と宇宙～ を開催しました。今回は、JAXA が取り組んでいる惑星探査や地球観測について話題を提供し、会場の参加者と活発な意見交換がなされました。

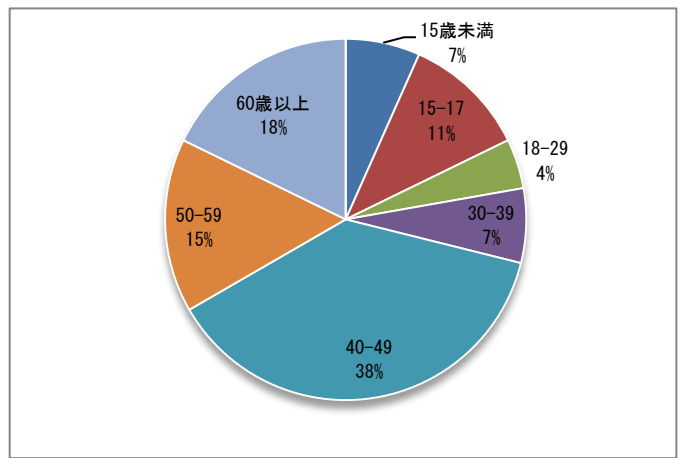
- 開催日時 平成 29 年 7 月 30 日（日） 13:30～16:00
- 会場 山梨県立博物館 生涯学習室
- 参加者数 58 名
- 登壇者
 - ・ JAXA 宇宙科学研究所宇宙機応用工学研究系 准教授
「はやぶさ 2」 ミッションマネージャ 吉川 真
話題：「小惑星にける夢」
 - ・ JAXA 第一宇宙技術部門 GOSAT-2 プロジェクトチーム
ミッションマネージャ 中島 正勝
話題：「地球の危機に人工衛星は何が出来るのか？」
- 進行コーディネーター
 - ・ JAXA 広報部長 庄司 義和

アンケート回答者の属性（有効回答数：45）

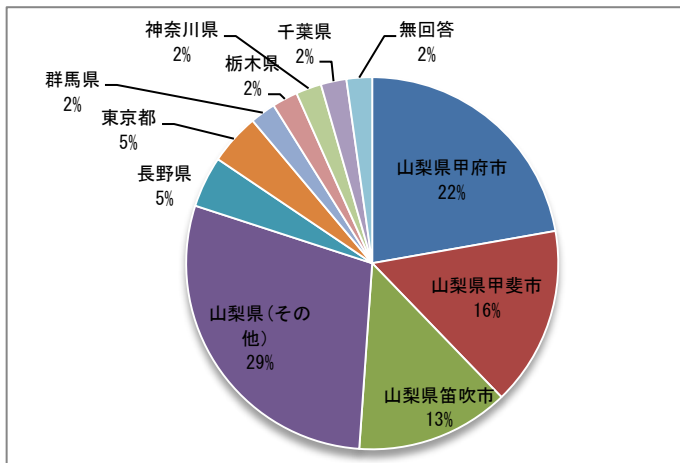
1. 性別



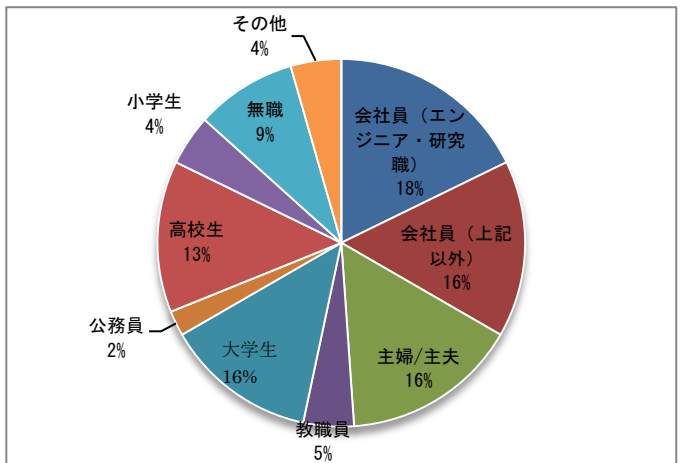
2. 年齢



3. 居住地



4. 職業



いただいた主なご意見（意見投稿、アンケート記入分も含む）

■今回のタウンミーティングの話題に関連して

◇小惑星にかける夢

- ・ 夢のあるお話を聞いてよかったです。現場で働いている方たちのすごさを垣間見ることができ、刺激的でした。
- ・ 小惑星探査の実績を積んで、世界的にも信用されるような分野となることを期待します。
- ・ 失敗したら予算を削られるとか、夢だけで予算の確保が難しいとか、厳しい現実だとは思いますが、私たちの宇宙への憧れや夢を JAXA が身近に感じさせてくれて、叶えてくれるものと確信しています。
- ・ 応援しか出来ませんが、私たちの夢をよろしくお願いします。
- ・ ミッションを成功させ、日本の若者に夢を与えてほしいです！
- ・ 現場の技術者がもっと子供たちに話しかける場をつくってほしい。
- ・ 小惑星の有人ミッション、楽しみにしています。
- ・ 「イカロス」等、新しい技術も早く使ってほしいと思う。
- ・ 学校現場に成果が広がるような仕組みがあるのだろうか？JAXA の成果が将来の中にあられるよう、文科省としっかり連携してほしい。
- ・ マスコミと上手に連携し、今後も続けて行ってほしい。
- ・ 宇宙の起源や今後の宇宙について興味があります。ぜひ JAXA が世界で一番早く解明したとなるよう、応援しています。

◇地球の危機に人工衛星は何が出来るのか？

- ・ 「宇宙」「航空」研究開発機構の強みを活かし、もっと宇宙部門と航空部門の連携を強め、太陽放射管理の研究や、気候工学の分野の研究に挑み、温暖化防止に役立てて欲しい。
- ・ 小型の衛星をたくさん打ち上げて観測頻度を上げる取り組みを行ってはどうか。
- ・ 温室効果ガスは人間だけの問題なのでしょうか？どのくらい人間が原因なのか本当の割合を知りたい。
- ・ 人工衛星の観測分野の幅広さに感動しました。
- ・ 日本は既に大きな実績、結果があるので、さらに高精度な機器の開発、世界との協力の中でもっともっと研究結果をだしてほしいです。
- ・ 地球環境を宇宙から改善していく一大プロジェクトが発足すればうれしい。
- ・ 日本の研究開発や技術で、世界を動かせるような活動を期待しています。
- ・ 海底探査も進めてほしい。
- ・ 災害利用の推進をぜひお願いしたいです。
- ・ もっとデータを公開して、天気予報の様に一般的に知られる必要があると思う。
- ・ 国際協力の中で、地球温暖化対策などをもっと進めてほしい。
- ・ メタンの発生に着目して啓蒙してください。
- ・ 地球規模の観測データ等を日本の宇宙ビジネスへもっていけるといいですね。
- ・ 災害や環境については各省庁との連絡を密にして、自信を持ってデータを示すことが必要である。

■タウンミーティング、その他について

- ・ 寄付金が少な過ぎる。ふるさと納税のように「うまみ」があればもっと増えるはずだ。
- ・ 打上げライブ中継は、JAXA と緊張感を共有することで打上げの魅力が伝わるものだ。余計な演出は不要。現状を再考願いたい。
- ・ 運用中の宇宙機について、情報発信が少なすぎる。税金を支払っている我々には知る権利がある筈。かっこよく作る必要はない。現場の情報をよりオープンにして欲しい。
- ・ 子どもたちに宇宙にもっと興味を持ってもらうために、JAXA のプロジェクトなどに子供たちが参加できるような取り組みを検討してほしい。NASA のやり方が参考になる。
- ・ 大変貴重な体験となりました。今後は、より地球に近い天体、特に地球より太陽寄りの天体も興味があるところ です。
- ・ 「あくまでも話題提供」という点をより強調し、それ以外でも JAXA に関することなら何でも提案をしてほしいという雰囲気にしてほしいです。例えば、JAXA のスタッフをもう少し多く連れてきて、「ワールドカフェ」の形式でアイデアを出しやすくするなど。(JAXA スタッフ 1 名を 1 つのテーブルに配置)
- ・ インターネット配信はマニア層への発信。まだまだテレビを活用していただきたい。
- ・ Twitter など で情報を得られる良い時代になりました。もっと広く伝え、これからもたくさん聞いていただきたいです。はやぶさ 2 の広報については、もっと強く出してほしいです。
- ・ 参加者の質問が沢山出て活発な会になっていて良かった。山梨でタウンミーティングが開催されたことにより、JAXA の活動を知る良い機会となりました。また違った内容でもぜひ開催していただきたいです。
- ・ 年に 1 度くらいはこのような機会があればいいなと思います。(近隣の県で開催されるタウンミーティングには参加していきませんが…)
- ・ もっと地方都市でも開催してほしい。
- ・ 参加してみて、新聞やネットから情報が取れるようなこともせずに、ただ非難する人がいるのが悲しいです。もっと国とも協力して、教育機関等でも応援していくとよいと思いました。



